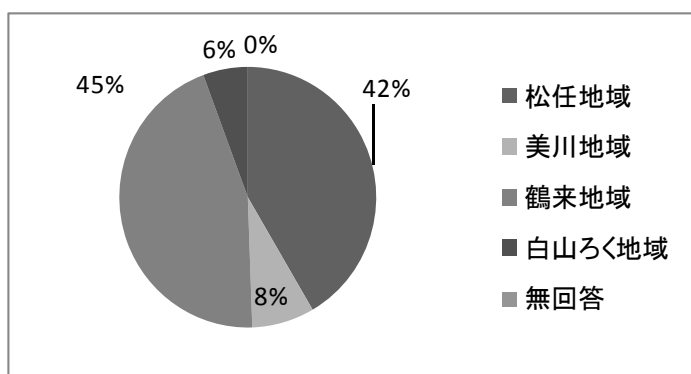


## 地産地消アンケート調査（生産者用）集計概要

- |              |   |
|--------------|---|
| 1. アンケート実施時期 | 平成21年8月1日～8月31日                         |
| 2. 調査対象者     | 市内で農林水産業に従事する方 200名（無作為抽出）              |
| 3. 調査方法      | アンケート調査用紙（郵送）による回答方式                    |
| 4. 回答者数及び回収率 | 89名（44.5%）                              |
| 5. 調査結果の概要   | 下記のとおり<br>(※ 複数回答項目については、回答者数に対する割合で示す) |

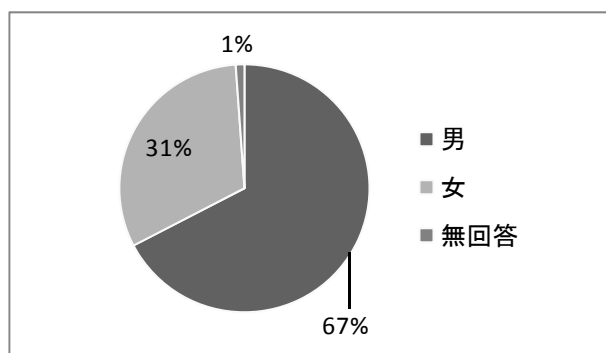
### Q1：お住まいの地域

選択肢	回答者数	割合
松任地域	37	42%
美川地域	7	8%
鶴来地域	40	45%
白山ろく地域	5	6%
無回答	0	0%
合計	89	100%



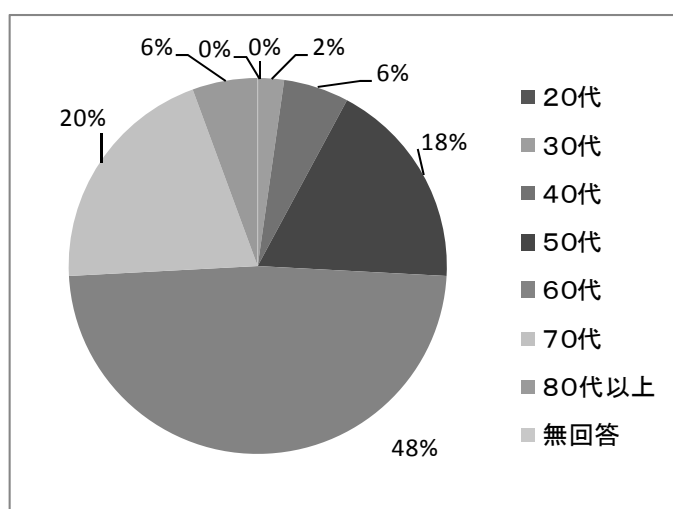
### Q2：性別

選択肢	回答者数	割合
男	60	67%
女	28	31%
無回答	1	1%
合計	89	100%



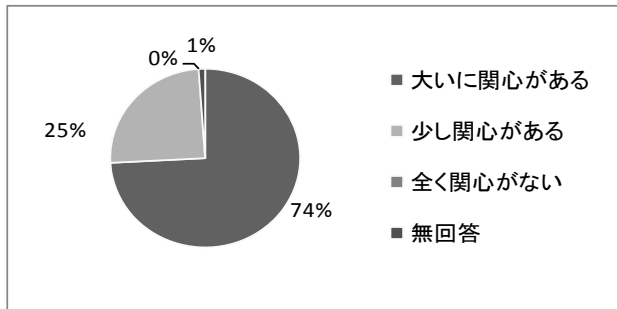
### Q3：年代

選択肢	回答者数	割合
20代	0	0%
30代	2	2%
40代	5	6%
50代	16	18%
60代	43	48%
70代	18	20%
80代以上	5	6%
無回答	0	0%
合計	89	100%



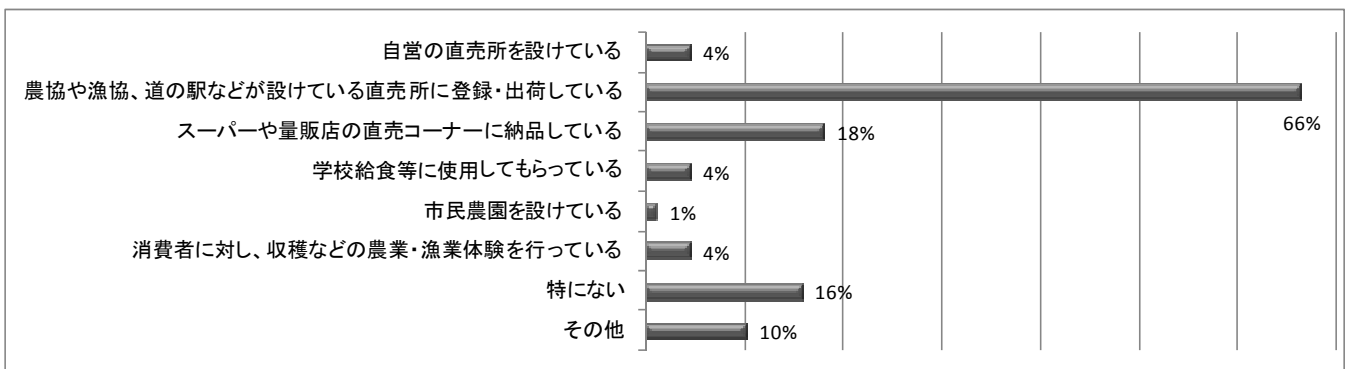
Q4:あなたは、「地産地消」に対し、どれくらい関心がありますか。【単一回答】

選択肢	回答者数	割合
大いに関心がある	66	74%
少し関心がある	22	25%
全く関心がない	0	0%
無回答	1	1%
合計	89	100%



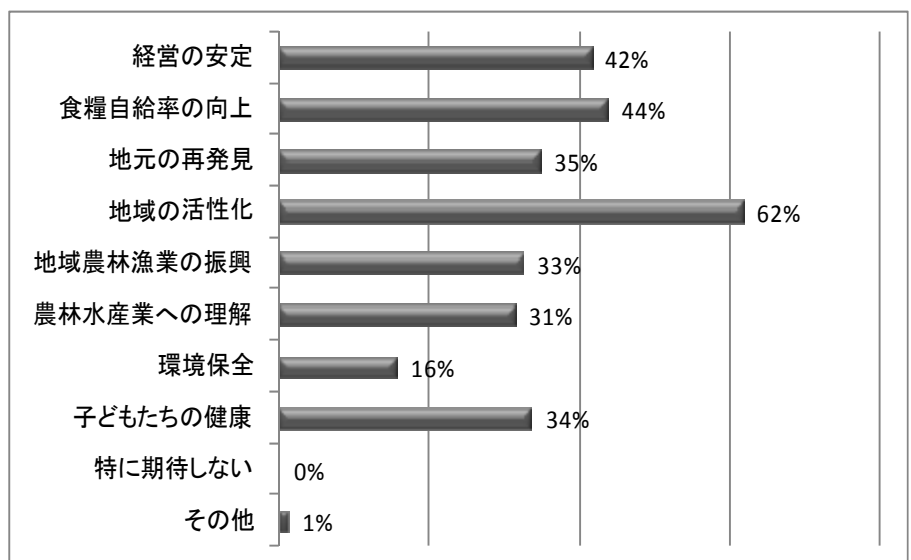
Q5:生産者として、現在「地産地消」に取り組んでいるものがありますか。【複数回答】

選択肢	割合
自営の直売所を設けている	4%
農協や漁協、道の駅などが設けている直売所に登録・出荷している	66%
スーパーや量販店の直売コーナーに納品している	18%
学校給食等に使用してもらっている	4%
市民農園を設けている	1%
消費者に対し、収穫などの農業・漁業体験を行っている	4%
特にない	16%
その他(近所、親戚等に無償配布、対面販売等)	10%



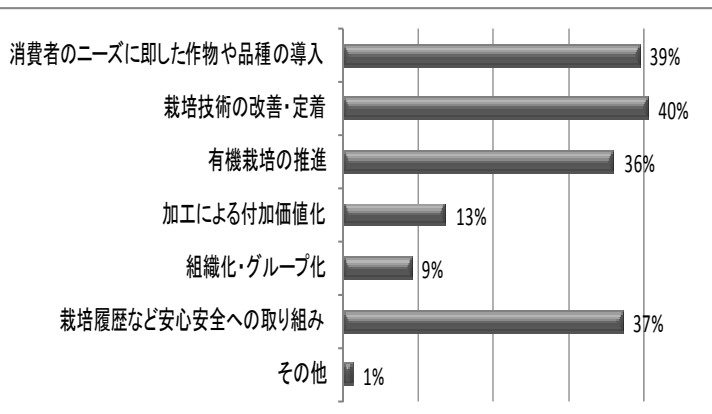
Q6:あなたは、「地産地消」に対して、何を期待しますか。【複数回答】

選択肢	割合
経営の安定	42%
食糧自給率の向上	44%
地元の再発見	35%
地域の活性化	62%
地域農林漁業の振興	33%
農林水産業への理解	31%
環境保全	16%
子どもたちの健康	34%
特に期待しない	0%
その他	1%



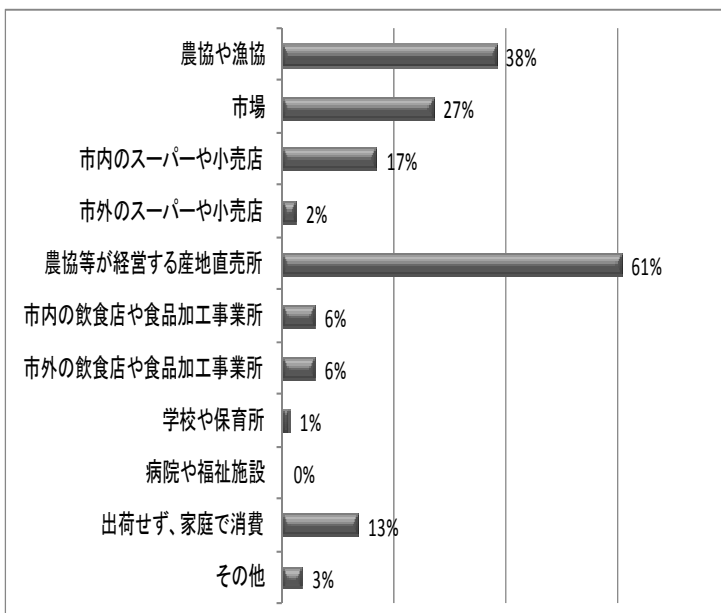
Q7：あなたは、農林水産物等の生産段階（出荷前まで）で、どのような取り組みが必要だと思いますか。 **【複数回答】**

選択肢	割合
消費者のニーズに即した作物や品種の導入	39%
栽培技術の改善・定着	40%
有機栽培の推進	36%
加工による付加価値化	13%
組織化・グループ化	9%
栽培履歴など安心安全への取り組み	37%
その他(消費の拡大 等)	1%



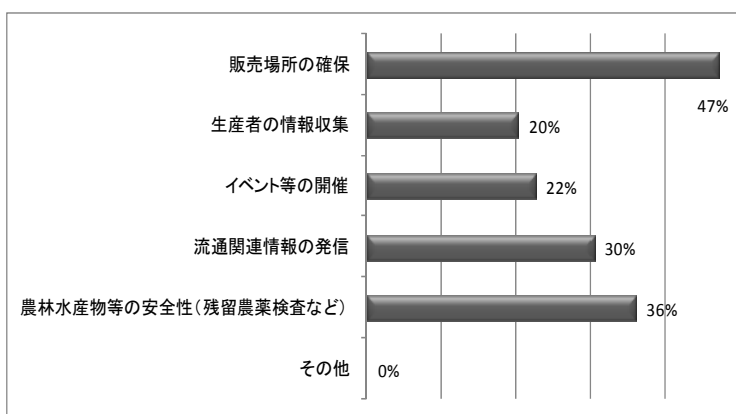
Q8：あなたが生産する農林水産物（米以外）について、主にどこへ出荷（販売）していますか。 **【複数回答】**

選択肢	割合
農協や漁協	38%
市場	27%
市内のスーパーや小売店	17%
市外のスーパーや小売店	2%
農協等が経営する産地直売所	61%
市内の飲食店や食品加工事業所	6%
市外の飲食店や食品加工事業所	6%
学校や保育所	1%
病院や福祉施設	0%
出荷せず、家庭で消費	13%
その他（近所等の希望者）	3%



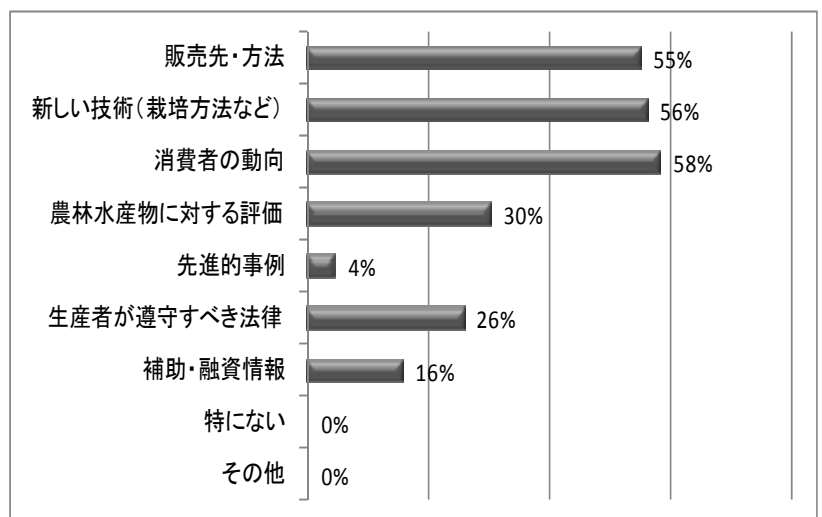
Q9：あなたは、農林水産物の流通段階（出荷後から小売まで）で、どのような取り組みが必要だと思いますか。 **【複数回答】**

選択肢	割合
販売場所の確保	47%
生産者の情報収集	20%
イベント等の開催	22%
流通関連情報の発信	30%
農林水産物等の安全性(残留農薬検査など)	36%
その他	0%



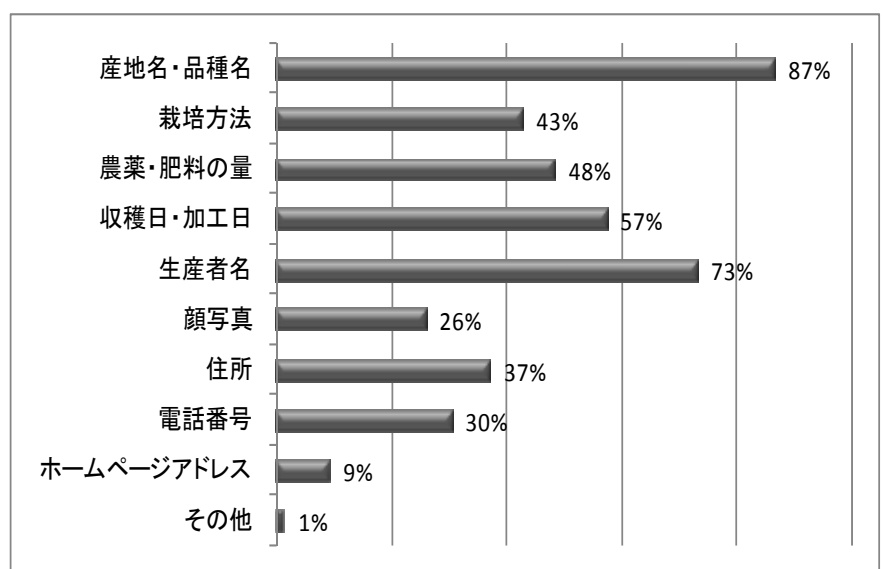
Q10:生産者にとって、どのような情報が必要だと思われますか。【複数回答】

選択肢	割合
販売先・方法	55%
新しい技術(栽培方法など)	56%
消費者の動向	58%
農林水産物に対する評価	30%
先進的事例	4%
生産者が遵守すべき法律	26%
補助・融資情報	16%
特にない	0%
その他	0%



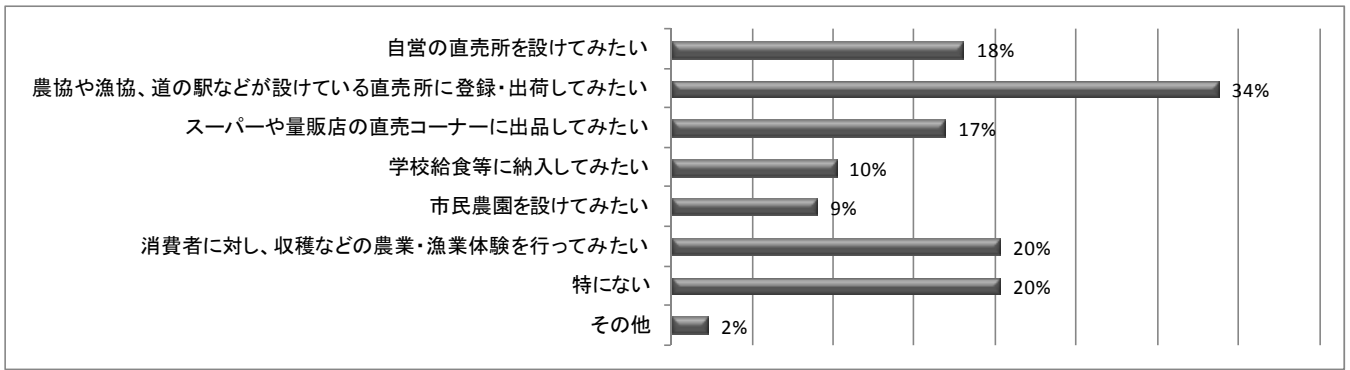
Q11:あなたは、地元農林水産物等の生産者として、消費者に対し、どのような情報が提供できますか。【複数回答】

選択肢	割合
産地名・品種名	87%
栽培方法	43%
農薬・肥料の量	48%
収穫日・加工日	57%
生産者名	73%
顔写真	26%
住所	37%
電話番号	30%
ホームページアドレス	9%
その他(漁船名等)	1%



Q12:今後、生産者として、「地産地消」に取り組んでみたいものがありますか。【複数回答】

選択肢	割合
自営の直売所を設けてみたい	18%
農協や漁協、道の駅などが設けている直売所に登録・出荷してみたい	34%
スーパーや量販店の直売コーナーに出品してみたい	17%
学校給食等に納入してみたい	10%
市民農園を設けてみたい	9%
消費者に対し、収穫などの農業・漁業体験を行ってみたい	20%
特にない	20%
その他(加工品の製造、飲食店等への納入)	2%



Q 1 3 : あなたは、地元農林水産物等のPR方法として、どのようなものが有効だと思いますか。  
【複数回答】

選択肢	割合
雑誌・パンフレット等による啓発	34%
インターネットによる啓発	33%
イベント等の開催	48%
マスコミへの情報提供	38%
市・農協・漁協広報誌	52%
アンテナショップ	7%
その他(商工会との連携)	1%

